

貸 借 対 照 表

(平成24年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,221,537	流動負債	674,358
現金及び預金	82,205	買掛金	85,060
売掛金	230,773	未払金	358,707
商品及び製品	6,550	未払法人税等	928
原材料及び貯蔵品	76,687	未払事業税等	6,504
前払金	61,415	未払消費税等	7,600
前払費用	1,439	連結納税未払金	48,265
未収金	19,089	未払費用	10,175
短期貸付金	707,396	前受金	39,665
その他	36,082	預り金	40,986
貸倒引当金	△ 103	一年以内返済長期保証金	6,094
固定資産	331,786	賞与引当金	68,757
有形固定資産	312,661	その他	1,612
建物附属設備	172,193	固定負債	181,386
諸構築物	6,900	敷金及び保証金	59,159
機械及び装置	22,135	修繕引当金	122,227
車両運搬具	135	負債合計	855,744
工具器具備品	111,295	(純資産の部)	
無形固定資産	18,240	株主資本	697,579
電話加入権	1,629	資本金	499,000
ソフトウェア	16,611	資本剰余金	499,311
投資その他の資産	884	資本準備金	499,000
出資金	55	その他資本剰余金	311
敷金	777	利益剰余金	△ 300,731
その他	52	その他利益剰余金	△ 300,731
		繰越利益剰余金	△ 300,731
		純資産合計	697,579
資産合計	1,553,324	負債・純資産合計	1,553,324

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表
〔平成23年4月 1日から
平成24年3月31日まで〕

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品及び製品、原材料及び貯蔵品は移動平均法による原価法を採用しております。
2. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産及び無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。
なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については一括して3年で均等償却を行っております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 - (2) 賞与引当金
従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。
 - (3) 修繕引当金
修繕引当金は将来の修繕費用の支出を合理的に見積もり、当期に対応する額を計上しております。
4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 - (2) 連結納税の適用
連結納税制度を適用しております。

(追加情報)

当期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しています。

II. 貸借対照表に関する注記

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 878,601 千円 |
| 2. 関係会社に対する金銭債権債務 | |
| 短期金銭債権 | 126,022 千円 |
| 短期金銭債務 | 51,143 千円 |

III. 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 1株当たりの純資産額 | 69,897 円 79 銭 |
| 2. 1株当たりの当期純利益 | 4,908 円 86 銭 |

- | | |
|-----------|-----------|
| IV. 当期純利益 | 48,990 千円 |
|-----------|-----------|